



大阪の水や環境を守り 持続可能なまちづくりに貢献する ～大阪市化学職～



主な配属先

環境局

環境管理部／環境管理課

業務内容

- ・大気汚染の対策
- ・環境アセスメント
- ・水環境の保全事業 など

建設局

下水道部／下水道資源循環課

業務内容

- ・下水処理水の水質検査
- ・工場排水等の行政指導
- ・下水道事業の調査研究 など

水道局

工務部／水質管理研究センター

業務内容

- ・水道水の水質検査
- ・琵琶湖・淀川水系の監視
- ・浄水処理の調査研究 など

各局に配属されたのち、数年毎に部内の異動が行われるほか
局を跨いだ異動が行われることもあります

求める人物像

- ・ 化学や生物学の知識を活かして仕事をしたいと考えている方
- ・ 市民の安心・安全を守りたいと考えている方
- ・ チャレンジ精神を持って業務に取り組むことができる方

知識や技術を学べる研修体制のもと、
配属後は一人ひとりを最大限にサポートします

化学職には、化学的な事象に関する理解力や説明能力が必要です
高い志をもち、技術力向上のため挑戦しつづける人材を求めます

化学職の良いところ

- **社会貢献ができる**

化学職の関わる部署は、上下水道の管理や大気汚染の規制など市民の皆さまの毎日の暮らしに直接的に関わるものが多く、社会生活に不可欠です。

- **学んできた専門が活かせる**

化学職の採用がある地方自治体は多くありません。大阪市では、学生時代や社会人時代に培った専門知識を業務に活かすことができます。

- **入庁者の経験は様々**

新卒で入庁される方も民間会社を経験後に入庁される方もいます。専攻は、有機合成化学や化学工学などの化学分野のみならず、分子生物学などの生物分野の方まで幅広く採用されています。

- **利益にとらわれない**

社会インフラに携わる技術者として、当然コスト意識を持ちながら業務を行いますが、利益だけにとらわれず、市民の皆さまのためにより質の高いサービスを追求することができます。

若手職員の声

【専門性◎】公務員でありながら、専門性の高い業務ができるることはあります。現在は水道水の分析業務を行っていますが、学生時代の化学の知識を活かせますし、得意な分野なのでやりがいを感じます。

【指導◎】大学卒業後に新卒で入庁したため、右も左もわからず不安でしたが、先輩職員が丁寧に教えてくださり、業務で戸惑うことはほとんど無かったです。

【休暇◎】とにかく休暇が取得しやすいです。私は民間会社での勤務を経験後に入庁しましたが、前職は休暇を取得しづらい環境で、ほぼ休みが無い状態でした。大阪市では有給休暇が1年目から20日間付与されますし、制度も充実していて、いわゆるワークライフバランスに優れた環境だと思います。

【残業量◎】前職では、社内でも多忙な部署に所属していて21～22時ごろまで残業することがザラでした。今は定時退庁が基本ですし、残業がある月でも合計5時間程度です。仕事と家庭との両立がしやすいですね。

みなさんも大阪市の化学職として、私たちと一緒に働きませんか？